

# ていさく 貞作通信

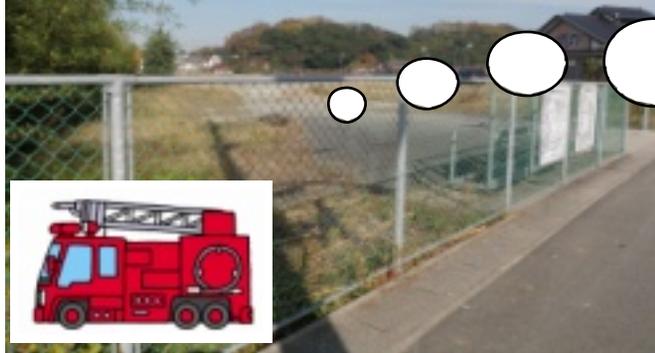
「しっかり発言、きちんと報告」します。市政に関する、ご意見・ご要望をお聞かせ下さい。メールアドレス  
kyousankaneko@yahoo.co.jp



「公開議員は日本の領土堂々と主張を」と訴え、宣伝写真  
は本八幡駅北口

市は北部の消防力強化を目的に、12月市議会に「北消防署新築工事請負契約」を提出、議会で可決されました。本会議で質疑を行ったところ、完成は2011年10月31日の予定で建物の概要も明らかとなりました。

## 大野町4丁目、法務局裏



# 消防力 アップ

# 北消防署を新築 11年10月完成

## 今年一般質問で 取り上げたテーマ

【10年 2月市議会】

市長の政治姿勢、公約について  
市内業者育成、企業献金禁止の考え  
職員の管理、倫理向上について  
私道・狭あい道路解決策について  
地産地消・道の駅構想について

【10年 6月市議会】

保育園の待機児童解消対策について  
小規模非住宅用地の固定資産税  
道路占用料、財源確保の考え  
市長の目安箱、意見の反映について

【10年 9月市議会】

高齢者の所在不明対策について  
市営住宅の管理のあり方について  
清掃行政について  
・来年ゴミ収集の契約方法について  
職員の不正や不祥事について

【10年 12月市議会】

市内経済活性化・雇用対策について  
住宅リフォーム助成について  
中耐震補強工事について  
高齢難聴者へのサポート

小

金子貞作 建物の概要と特徴について伺います

### 職員57名配置

消防局長 3階建てで、3階にトレーニング室、及び事務室を設置。庁舎を利用して火災防ぎよ訓練や救助訓練が可能となる。また、消防体制としては、はしご車、救助工

作車、普通ポンプ車、高規格救急車、指揮車など。職員は署長以下57名の予定。現在の北消防署（曾谷）は出張所として残す。全体としては、現体制よりもポンプ車一台、5名の増員となり、北部地域の消防力強化になる。

### 地域の消防の拠点の場に

金子貞作 北消防署

建設に伴って、地域住民のメリットはどのようなものがあるのか伺います  
消防局長 今度は場所が広くなり、救命講習、消火器の消火訓練、庁舎見学の受け入れも可能となり地域住民との接触の機会も増え、消防の拠点となる。

### 大野出張所、地域活用を検討

消防局長 北消防署大野出張所について、今後は使用しない。建物はまだ使用できる状態であり、これから市民ニーズを把握して、活用を検討していく。

信号機設置等で市川警察に要望  
12月16日、岡田県議とともに市川警察署に信号機設置や改善を求める4か所（曾谷・大野町・柏井町）の要望書を提出し、交渉しました。副署長は「今後現地を調査し、検討する」と回答しました。（市川警察署前右2人目が岡田県議、隣が私です）



### 緑地管理を市に要望

住民の皆さんと長く保の緑地剪定などを市に要望しました。現在、改善作業が行われています。10月22日



# 12月市議会 一般質問で提案 市川市でも「住宅リフォーム助成制度」を

**市は「関係部署と協議し、検討する」と答弁**

私は、12月市議会の一般質問で市川市でも即効性のある景気対策として住宅リフォーム助成制度の創設を提案。まちづくり部長は「関係部署と協議し、今後検討する」と答弁しました。

## 一石三鳥の効果

仕事と雇用が生まれる  
家計をあたため、地域の消費が生まれる  
市の税収も増える

全国175自治体に

## 「助かる」と 全国で大好評

「トイレや浴室も含め、リフォームしたいけど、お金が心配…」とふんぎれなかった住民の背中を押して、利用者が増えています。秋田県は今年3月から目的に制限を設けな



ら20万円を上限にしています。住宅リフォームは市内業者の仕事と雇用が生まれ、市の税収も増えるという一石三鳥の効果があります。

に事業者の一覧表を設置、社会福祉協議会が補聴器の貸出をおこなっていることをPRする」と述べ「障害者支援センターに補聴器用の磁気テープの貸出を広くアピールしていきたい」と答弁しました。

## 外環道(公害審査会) 調停受諾を勧告

市川市を分断する外環道路工事がすすまられています。写真は京葉ジャンクションを視察した時のものです(7月撮影)



外環反対連絡会は07年、環境が守られる保障がないと、国の環境影響評価を見直すよう県公害審査会に調停を申請していました。この問題で県審査会は12月22日、国や東日本高速道路会社に調停案を受諾するよう勧告しました。勧告内容は9か所で騒音や大気汚染の4項目で調査を実施、住民説明会の開催など、住民の願いが審査会で認められました。共産党も議会で環境影響評価をやり直すよう再三要求しました。

高齢化社会になって、70歳以上の2人に1人が難聴になるといわれています。難聴は中性脂肪が原因の一つともいわれ、食事の管理や適度な運動をすれば、ある程度予防も可能であると専門家は指

## 高齢難聴者への 支援を求める

摘していません。私は12月議会で、難聴の実態と認識、予防対策を質問しました。福祉部長は「70歳以

上の難聴者は多い」との認識を示し「生活習慣病を予防することが難聴予防にもなる」と述べ「意識させることを実施する」と答弁。さらに「補聴器について関連窓口

## 「貞作通信200号 記念の集い」を開催



12月19日、祝う集いを開催、60名が参加して下さいました。岡田幸子県議(写真)から「継続は力、毎月発行は大変な努力。これからも発行を続けてほしい」と激励を受けました。

## 編集後記



市川大町動物園で恒例の餅つき大会が行われ、大勢の子どもたちが餅をつきました(12月5日)

今年も終わりとなります。一年間お世話になりました。来年はうさぎ年、市民の暮らしが大きくジャンプできる年になるようがんばります。貞作通信も200号を達成し、祝う会をしていただきました。貞作通信をつくることは私の議員活動の原点になっています。これからも市民の役に立つ情報を掲載し、市政を身近に感じてもらえるよう発行を継続していきます。来年は、いつせい地方選挙、私も5期目に向かってまい進します。